

出演者プロフィール

五十嵐美和子 いがらしみわこ (ソプラノ)

神奈川県鎌倉市出身。
 神奈川県立七里が浜高等学校卒業。宝塚音楽学校卒業。宝塚歌劇場にて1994年から2001年まで活躍。数々の舞台に出演。退団後は二期会オペラ研修所にて研鑽を積む。二期会オペラ研修所第52期マスタークラス修了。

これまでの経験を生かし、クラシック、ミュージカル、ポップスなどあらゆるジャンルの演奏をこなすだけでなく、その表現力と演技には定評があり、独自の世界観を作り出す。現在、二期会会員、横浜市民広間演奏会会員。

城倉かほる じょうくらかほる (ソプラノ)

洗足学園音楽大学卒業。二期会会員。横浜市民広間演奏会会員。カワイウたのコンクール審査員。カワイ音楽研究会講師。
 全国童謡歌唱コンクール関東甲信越決勝大会優秀賞(第2位)。全国「叱られて」歌唱コンクール審査員特別賞受賞。山手の丘音楽コンクール重唱部門第3位。東京声楽コンクール入選等多数入賞。
 2005-2010年NHKおかあさんと いっしょ「く〜ちょコランタン小劇場」「く〜ちょコランタンとあそび」歌のおねえさんとして全国のコンサートに出演。大学在学中より横浜シテオペラ公演に数多く出演。川崎市民オペラ公演では、「ヘンゼルとグ

レーテル」グレーテル役、露の精役、「コシ・ファン・トゥッテ」デスピーナ役を歌い上げる。クラシック音楽を取り入れながら子どもから大人まで楽しめるファミリーコンサートを地域ケアプラザや幼稚園等で開催するほか、毎年、「バリアフリーコンサート夢・響き愛」「人工内耳装用者のための音楽会」に出演し親しみやすい司会と歌で定評がある。また自らも音楽療法士と協力し「み〜んないっしょだよ」バリアフリー音楽会「胎児と赤ちゃんのためのはじめてのコンサート」の音楽構成を企画し、映像を取り入れたわかりやすいコンサートづくりを研究している。《HP》こども音楽研究会 <http://kodomoonken.com/>

井上八世以 いのうえやよい (ヴァイオリン)

ニューヨークのホフ・パーセルソン音楽院にてヴァイオリンを始める。
 北鎌倉女子学園音楽科を経て、国立音楽大学を卒業し、卒業演奏会に選ばれ出演。国際芸術連盟新人オーディション合格・日本クラシック音楽コンクール全国大会に進出し奨励賞を受賞するなど、コンクール・オーディションで多数受賞、合格する。横浜音楽協会主催のコンサートにソリストとして出演し、その時の演奏がテレビ放映される。
 ザルツブルクのモーツァルテウム音楽院にてルジェロー=リッチ氏のマスタークラ

スを受講後、コンサート出演者に選ばれる。リサイタルのほか、トークを交えた「数居の低い、わかりやすく楽しめるコンサート」を各地でおこなっている。これまで、横浜市委託指導員としてヴァイオリンを指導するなど、後進の指導にも力を注いでいる。
 また、東京音楽書院より楽譜を出版するほか、曲のアレンジも手がけるなど、幅広い活動をしている。
 横浜市民広間演奏会・戸塚区演奏家協会会員

渡辺定路 わたなべじょうじ (サクソフォン)

千葉県出身。日本大学芸術学部音楽学科を学部長賞を得て卒業。卒業演奏会、読売新人演奏会、サクソフォン協会新人演奏会に出演。第23回市川市文化振興財団新人演奏会コンクール優秀賞、「アイリンクスカイコンサート」に2010年より毎年出演。第7回横浜国際音楽コンクール第2位。第19回KOBEL国際音楽コンクール奨励賞。平成24年度芸術学部奨学金ジェームス道子・ダン奨学生。ファプリス・モレティの

マスタークラスを受講。在学中、オーケストラと協奏曲を2度共演。
 現在演奏、指導を中心にジャンルを問わず活動中。サクソフォンを石橋 梓、貝沼拓実、成田徹、中村 均一に師事。自由が丘学園高校吹奏楽部講師。横浜市民広間演奏会会員。

浜口大弥 はまぐちだいや (パーカッション)

香川県出身。12歳より打楽器を始める。高松第一高等学校音楽科、東京藝術大学音楽学部楽科を卒業。アンサンブルユニット「阿修羅少女 -ASURA GIRL-」、ヴォーカルユニット「ffake」ドラム担当。打楽器アンサンブルカルテット「NaNoHaNa!」(ブログ <http://nanohana4per.blog.fc2.com/>)、打楽器アンサンブルトリオ「Wattle」メンバー。在京オーケストラやアンサンブル、吹奏楽でエキストラ出演するなど多彩に活動中。演奏活動以外にも活躍の場を広げており、小・中・高・大学・社会人を対象にした

吹奏楽部での演奏指導で、多くの団体を金賞へ導いている。その他に打楽器アンサンブルの作曲、アレンジにも力を注いでおり、ウィンズ・スコアよりCD及び作曲作品を発売中。これまでに、打楽器を石内聡明、菅原淳、松倉利之、小松 玲子、何森博子、森ゆき子、藤本隆文、杉山智恵子、の各氏に師事。室内楽を藤本隆文氏に師事。公式ホームページ <http://daiya1122.wix.com/daiya1>

斎藤真理恵 さいとうまりえ (ピアノ)

フェリス学院短期大学音楽科卒業。在学中2年連続奨学金授与。同大学専攻科、同大学研究科を首席で卒業。同大学にて助手を務める。ピアノを河野元、小林仁、林秀光、ジュン=J、キム、M、ケラー、市川伸子、原康子、伴奏をワルター・ムーア、チェンバロを渡邊順生の各氏に師事。
 厚木ピアノコンクール第1位及び社長賞受賞。東京シティフィルハーモニック管弦楽団、横浜金沢交響楽団等と共に共演。読売新聞社主催新人演奏会、神奈川県新人演奏会、横浜市民

新人演奏会他出演。ボストン音楽院留学。マスタークラス選抜ソリストに抜擢。メリーランド大学ピアノフェスティバルに参加出演。日本演奏家コンクール一般の部入選。横浜シテオペラ、ミュージカル劇団の伴奏ピアニストを経験。フリーピアニストとして演奏活動をするほか、コンサートプロデューサーや、音楽活動拠点の立ち上げにも携わる。2016年浜離宮朝日ホールにてリサイタル開催。日本演奏家協会、横浜市民広間演奏会、横浜金沢文化協会、戸塚区演奏家協会各会員。

入場券お申込み方法

◇ 応募に際しての注意事項

- ・ 観覧をご希望の方は、下記記入例のとおり「往復はがき」でお申込み下さい。
- ・ FAX、メール、電話など他手段でのお申込みは一切お受けできませんので予めご了承ください。
- ・ 記載内容が正確でない場合は、ご返信できない場合がありますのでご注意ください。消せるボールペンは使用しないでください。
- ・ 未就学児童の入場は可能ですが、泣いてしまうなどのおお客様の迷惑となる場合は、一時「親子室」または「ロビー」へ移動していただけます。
- ・ 各回とも1,000名様を募集します。応募者多数の場合は厳正な抽選を行い、結果については「返信はがき」でご連絡いたします。
- ・ お一人様1口のみのご応募とさせていただきます。重複のお申込みは無効となりますのでご注意ください。(各回ごとのお申込みは可能です)



☆お申し込みは、平成29年4月24日(月) 必着でお送りください。

<p>郵便往復はがき</p> <p>2 3 1 - 8 4 5 5</p> <p>往信</p> <p>あいすくじーむ 発祥記念コンサート 係</p> <p>4 42 1 関内ホール</p> <p>横浜市中区住吉町</p>	<p>返信はがきの裏面</p> <p>(白紙)</p> <p>抽選結果を印刷しますので、何も記入しないでください。当選の場合、このはがきが入場券になります。</p>	<p>郵便往復はがき</p> <p>返信</p> <p>〇 〇 〇 〇 様</p> <p>〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇</p> <p>(ご自宅の住所とお名前を記入)</p>	<p>往信はがきの裏面</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 住所 2. 氏名 3. 年齢 4. 電話またはメール 5. 観覧希望者数 (最大2名様まで) 6. 観覧希望回 (1回目か2回目)
--	--	---	---

※今回ご応募いただいたデータは個人情報保護法に則り、関内ホールが責任を持って管理し、上記以外の目的で使用することはありません。